

次年度以降の自然環境調査実施方針について

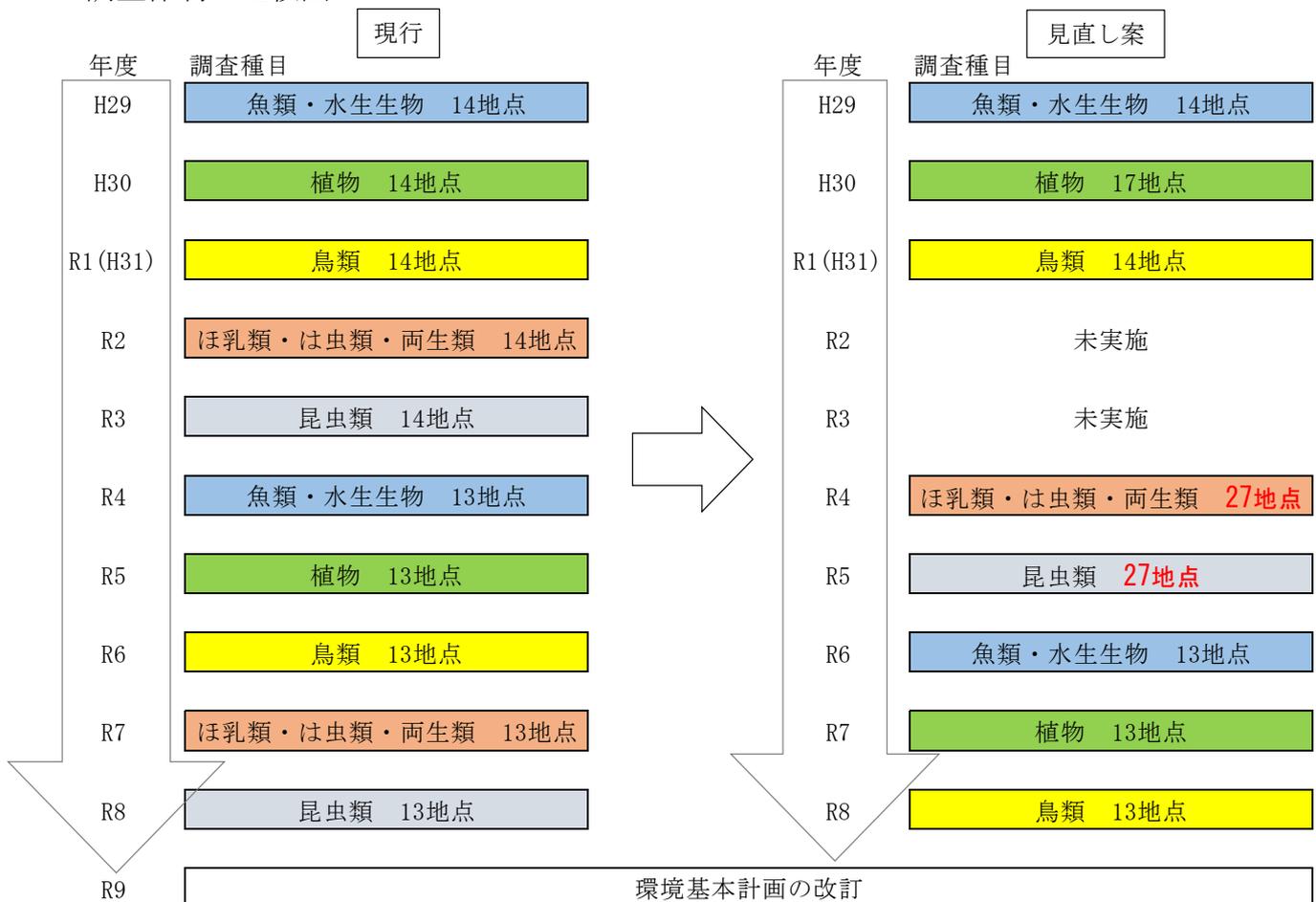
1 自然環境調査の目的

本調査は平成9・10年度から環境基本計画を策定する際の自然環境に係る基礎資料を得ることを目的に実施し、その後は自然環境の現状及び経年変化を把握するための追跡調査として分野別を実施している。

2 調査体制の見直しについて

近年の厳しい財政事情から予算の確保が難しいことや他市の調査実施状況を踏まえて、今後も調査を継続していくために、調査を効率化し、調査体制を環境基本計画改訂の直近5年間で調査種目ごとに全27地点の調査を実施する。

・調査体制の比較図



3 調査体制を見直した場合

(1) 交通費や報告書の作成費、雑費等の削減

鳥類調査の場合、200万円程度の経費が削減できる見込み。

(2) 調査結果の統一

27地点の調査が同一年度に行われるため、調査条件（天候、調査日程、受注業者）が統一される。